



図書館員が選ぶ この一冊

21

『神様のカルテ』

小学館 夏川草介／著

夏川 草介 Shoichi Natsume



神様のカルテ

くりはらいち と
栗原一止は、信州松本で「24時間365日対応」の看板を掲げる本庄病院の内科医。夏目漱石の『草枕』を愛読し、古風な話しぶりからか変人扱いされているものの、患者との対話を大切にする誠実な性格で皆からの人望が厚い。ある日、地域医療の現場で奮闘する一止に、大学病院から誘いがかかるのだが、一止が出した答えは…

人の生死に関わる厳しい仕事であるが、不器用ながらも患者を思いやる一止の優しさに読者の心も温かい感情に包まれる。舞台である長野の自然も救いとなる。今年、続編の「新章」を出版。さらに成長した一止に出会えるのが楽しみだ。